キャラクター名
御國 百(みくに-もも)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー ウロボロス	ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	UGNエージェント
オプショナル		年齢	23(ということになっている)	性別	男
覚醒	素体	衝動	妄想	初期侵食率	99 %
出自	天涯孤独	経験	無為	邂逅	幼子

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	0	0			3
感覚	1	0	0			1
精神	3	1	0			4
社会	1	0	0			1

HP	30
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	2		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：レネゲイド	3		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
原初の薔薇	
デモンズシード	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
地獄の覇者 "ヘルウォーカー"	P	N		
葉桜 景	P 傾倒	N 嫌悪		
葉桜 凪	P 幸福感	N 嫉妬		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
尾を食らう蛇 1	1	4	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果： HP-1d 「オーヴァードに与ダメ時使用」エフェクトをひとつ使用する HRP84								
原初の虚:ブリッツクリーク 1	1	4d10	イニシアチブ	視界	単体	自動	120↑	
効果： 組み合わせ不可 MPを行う EAP94								
紅蓮の息吹 3	3	3	マイナー	至近	自身	自動	80↑	
効果： MP中判定+5d UAP40								
CR:サラマンダー 3	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果： 組み合わせた判定のC値-LV(下7) EAP129								
プラズマカノン 3	5	5	メジャー	視界	単体	対決	100↑	
効果： 攻+[LV*5] EAP110								
アイスコフィン 6	8	6	メジャー	-	-	対決	100↑	
効果： 命中でR中あらゆる判定達-[LV*4] UAP40								
原初の虚:神速の鼓動 1	1	20	メジャー	視界	シーン(選択)	対決	120↑	
効果： あらゆる技能と組み合わせ可 対象/射程変更 EAP78								
巨人の影 1	1	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果： オーヴァードに与ダメ時使用 シーン中選択したエフェクトLV+2 BCP68								
マクスウェルの悪魔 3	5	6	オート	視界	単体	自動	妄想/120↑	
効果： 自身に対する攻撃or自身の攻撃のダメロ直前に使用 ダメージ+[LV+1]d/-[LV+1]d RUP33								
氷の理 1	1	-	メジャー	至近	効果	自動	-	
効果： 手で触れた物体を冷やす EAP111								
凍結保存 1	1	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果： 人体を凍結させる EAP111								
明晰思考 1	1	-	-	至近	自身	自動	-	
効果： 思考能力が高い UAP40								
シャドウソー 1	1	-	-	視界	単体	自動	-	
効果： 一般人の影を奪って行動不能にする UAP42								

◆概要
UGNT市支部に所属するエージェント。
成人男性の姿をしているが、FHによって人工的に生み出された実験体のうちのひとつ。先月、稼働開始から5年が経過した。
思考レベルは外見年齢とそぐわない程度に組み込まれているか、それよりもいくらか優れている。
UGNの介入によって、三國がいた実験施設が解体された際、真面な状態で残っていた実験体は三國のみだった。
UGNに保護された後、三國のメンタルケアや社会生活に馴染むための支援など、"お守り役"として宛がわれたのが、景だった。当時の三國は、実験施設で息をしていることが人生のすべてだったため、傍から見るとあまりにも一般常識がなさすぎるヤバい男だった。そんな三國を、景は友人として根気強く支えてくれた。
おかげで三國は一般的な常識や情緒を学ぶに至り、今ではすっかり世間に溶け込んでいる。
UGNは三國を、あくまでもレネゲイド事件に巻き込まれた被害者として、景を通してUGNからのアフターケアを受けつつ、日常の世界に送り出すことを目的としていたが、景との関係が終わる直前、三國からUGNへのエージェント登録を申し出る。
それは、助けてくれたUGNへの恩返し□□ではなく、ただ、これからも景の傍にいたいという一心から来る打算だった。きっと、景であれば、任務を全うし、三國がUGNから離れた後も、今まで通り、気の置けない友人として接してくれていただろう。しかし、それだけでは足りなかった。これまでのように、景の隣を独占していたい。景に教え導かれ、手を引かれるのは自分でありたいという願いのために、三國は確実に、景の隣に居座る手段を選んだ。

◆現在に至るまで
景にはもうすぐ高校生になる弟、凪がいる。凪は非オーヴァードであり、UGNなどのことは知らないが、景に紹介され、3人で食事をしたり、遊びに出かけたりする仲だった。
景同様、快活な性格の凪は、どちらかというと大人しいタイプの三國とは真逆の存在だったが、兄に似たのか、どこか浮いている三國にもグイグイ接し、懐いていた。度々「兄がもうひとり増えたようで嬉しい」と口にすることもあった。界隈では有名な短距離走選手で、高校も既に陸上推薦枠を獲得し、毎年全国大会常連の名門校への進学が決まっているとのことだった。
凪が三國へ向ける屈託のない感情の数々は、三國にとっては面映ゆく、けれどどこか嬉しく、□□そして、それ以上の混乱を三國に招いた。
凪は"善い人"だ。自分を傷付けず、虐げず、害さない。それどころか、あたたかく、柔らかな感情を、自分に注いでくれる。まるで景のようだ。これまでの間ず